

2018 年度立命館大学 EDGE+R Field based design program ソーシャルビジネストレーニングプログラム in インドネシア 募集要項 <第1版 2018.5.21>

1. 実施概要

EDGE+R プログラムでは、海外においてソーシャルビジネスを学ぶ「ソーシャル・ビジネス・トレーニングコース in インドネシア」を実施します。



ソーシャルビジネスとして世界を舞台に展開する DariK 株式会社代表の吉野氏とともに、人口 2.4 億人の世界最大のイスラム教国であり成長著しいインドネシアにおいて、都市マカッサルと地方の村ポレワリを舞台に、社会の構造やビジネスの在り方を共に考える知的刺激に溢れる6日間のプログラムです。本コースの講師である、京都のチョコレート会社 DariK 株式会社代表吉野慶一



氏は、これまで日本にほとんど輸入されることのなかったインドネシアのカカオに着目し、生産者もチョコレートの加工者も消費者も、3 者全てが Win-Win-Winとなる体制(トリプル WIN)を構築しました。本コースは、革新的な仕組みで注目を集めている DariK のビジネスモデルを現地で吉野氏から直接学ぶことができる稀有な機会です。

所属学部や専門性を問わず全学から多様な学生が集まり、新しいビジネスの種が生まれることを期待します。



【日時と場所】

事前学習	2018 年 8 月 3 日(金) 14:00-17:00	朱雀 213 教室
現地研修	<u>2018 年 9 月 17 日(月)~9 月 23 日(日) インドネシア・マカッサル</u> ※ 飛行機の座席や受け入れ先の都合などで、日程が前後する可能性があります。	
報告会	2018 年 9 月 29 日(土) 14:00-17:00	朱雀 218 教室

【募集人数】 20 名程度
※ 定員に満たない場合は実施できない可能性があります。

【対象】 本学の学部生・大学院生(所属学部・研究科は問わない)

【参加費】 5 万円
本コースにかかる費用のうち、参加費を超える分は立命館大学が補助します。

【事前学習および報告会】

渡航前の事前学習および帰国後に報告会を実施します。これら全てに出席するとともに、事後レポート(報告書)の作成を行うことが参加および参加費補助の条件となります。

【学外連携】

プログラム企画・運営: Dari K (株)

【現地研修スケジュール(予定)】

月日	場所	行程	
9/17 (月)	伊丹発～ マカッサル着		7:30 伊丹-8:40 羽田空港 10:15 羽田→ジャカルタ→21:25 マカッサル 【マカッサル泊】
9/18 (火)	マカッサル～ ポレワリ	AM	マカッサルからポレワリへ陸路移動
		PM	ポレワリ着 歓迎ディナー 【ポレワリ泊】
9/19 (水)	ポレワリ	AM	カカオ農園見学、農家へのインタビュー
		PM	現地ワークショップ①【途上国の地方でみたこと、感じたことをシェア】 【ポレワリ泊】
9/20 (木)	ポレワリ	AM	地元のローカル市場を視察
		PM	現地ワークショップ②【仮説検証】 【ポレワリ泊】
9/21 (金)	ポレワリ～ マカッサル	AM	ポレワリからマカッサルへ陸路移動
		PM	マカッサル着 ホテル到着後、市場調査 現地ワークショップ③【ポレワリとマカッサルの差異の議論と翌日の発表 準備】 【マカッサル泊】
9/22 (土)	マカッサル～ ジャカルタ	AM	現地ワークショップ④【ビジネスアイデアの発表】
		PM	空港へ移動(市内ショッピングモールへ立ち寄り) 17:20 マカッサル→18:40 ジャカルタ 21:25 ジャカルタ→羽田 【機内泊】
9/23 (日)	羽田発～伊丹着		6:50 羽田着 9:00 羽田→10:05 伊丹 伊丹空港解散

※ 具体的なスケジュールを調整中であるため、上記の内容から変更が発生する可能性があります。

2. 費用について

【参加費】 5万円

【補助内容に含まれるもの】

航空券、現地宿泊費、現地で移動にかかる費用、食事代、その他コース運営にかかる費用

【個人で負担するもの】

参加費 5万円、海外旅行保険、個人で購入する飲み物・食べ物、その他個人的な出費、パスポート取得にかかる費用(必要な場合)、ビザ代(必要な場合)

【キャンセルについて】

受講確定後の辞退は認められません。万が一、不参加になった場合、参加費だけでなくキャンセルにかかる実費が本人負担になることがあります。

3. 応募・選考について

【定員】 20名程度
※ 定員に満たない場合は実施できない可能性があります。

【応募資格】

下記を全て満たすこと。

- ① 事前学習、事後報告会を含めた全ての日程に参加できること(伊丹空港集合・解散のみ可)。
- ② 本コース内容に興味があり、受け身ではなく主体的に行動できること。
- ③ 海外旅行程度以上の英語力、および、言語に関わらず積極的に現地の人と話すバイタリティがあること。
- ④ (留学生の場合)日本語での議論についていける日本語能力があること。

【応募期間】 2018年6月4日(月)～2018年6月15日(金)

【応募書類入手方法】

以下の募集サイトより、応募用紙をダウンロードしてください

http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/edge/events/article.html/?id=81

- ・ 2018年度EDGEインドネシア研修応募用紙.docx

【応募方法】

e-mailにて下記のアドレスに応募書類(1種類)を送付してください。

提出先:r-edge@st.ritsumei.ac.jp (タイトルを「インドネシア研修応募(名前)」としてください。

締め切り:2018年6月15日(金)17時

【選考方法】

提出された応募書類に基づく書類選考により、受講生を決定します。必要に応じて面接や電話での聞き取りを実施する場合があります。過去のEDGE+Rプログラムの他プログラムへの参加状況も考慮します。

【結果通知】

参加の可否は、7月2日(月)頃に応募書類記載のメールアドレスにお知らせする予定です。

- ※ 結果通知後速やかにパスポートデータを提出してもらいますので準備しておいてください。

4. 問合せ先

本コースについての質問等がある場合は、EDGE+Rプログラム事務局にメールでお問い合わせ下さい。

EDGE+Rプログラム事務局メールアドレス:r-edge@st.ritsumei.ac.jp

EDGE+Rプログラム事務局:BKCアドセミナリオ1階共通教育課(サービスラーニングセンターと同じ窓口です)

TEL 077-561-5910

5. その他

(1) パスポートについて

パスポートの有効期間が「滞在期間+6ヶ月以上」であることが必要です。出願までに用意できない場合は、事前に相談してください。航空機の手配にもパスポート(氏名ローマ字表記)が必要となります。パスポートの有効期間が足りない場合は、パスポートの再発行を行っていただきます。パスポート取得にかかる費用は自己負担です。

(2) 海外旅行保険について

各自、渡航の全行程をカバーする海外旅行保険への加入が必須です(クレオテック)。海外旅行保険加入にかかる費用は自己負担です。

(3) その他注意事項

- ・ 現地研修は、学外講師および学外コーディネーターと共同で企画・運営をしています。予定の内容から変更になる場合もありますのであらかじめご了承ください。
- ・ 受講および渡航手続等に関し、事務局の指示による手続き等を遵守しない場合、受講資格を取消す場合がありますので、十分に注意してください。
- ・ 参加にあたっては、全日程に参加することを義務付けます。本学が指定する往復の航空便の利用を全員に義務付ける他、コース途中での離脱、途中合流、途中帰国はいっさい認めません。
- ・ 本コースは正課の授業ではなく、単位は認定されません。

以上

【EDGE+R プログラム(イノベーション・アーキテクト養成プログラム)とは】

イノベーション・アーキテクト養成プログラム(以下、EDGE+R)は、イノベーション創出を担い得る次世代の育成を目的とした実践型プログラムです。学内外から多様な受講生が集まり、新たな価値創造(イノベーション創出)の面白さを体感する中で、課題を創造・実行・達成する為に必要なマインドとスキルを実践的に身につけることを目指します。

EDGE+R は、文部科学省「次世代アントレプレナー育成事業」(EDGE-NEXT プログラム)の採択事業です。

【問い合わせ先】

立命館大学 EDGE プログラム運営事務局
(アドセナリオ 1 階・共通教育課 BKC)

※サービスラーニングセンターと同じ窓口です

Tel: 077-561-5910

e-mail: r-edge@st.ritsumei.ac.jp

HP: http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/edge/

担当者: 川面・澤田

